

校長室より

「天空高き」



第145号



令和3年5月7日

変異ウイルス(株)ー第4波ー

今、新型コロナウイルスの変異ウイルス(株)が大きな問題になっています。

ウイルスは細菌(バクテリア)とは違って単独では増殖できません。新型コロナウイルスもヒトや動物の生きた細胞の中に入り込み、細胞にある材料を使ってみずからの複製(コピー)を作らせることで増殖していきます。

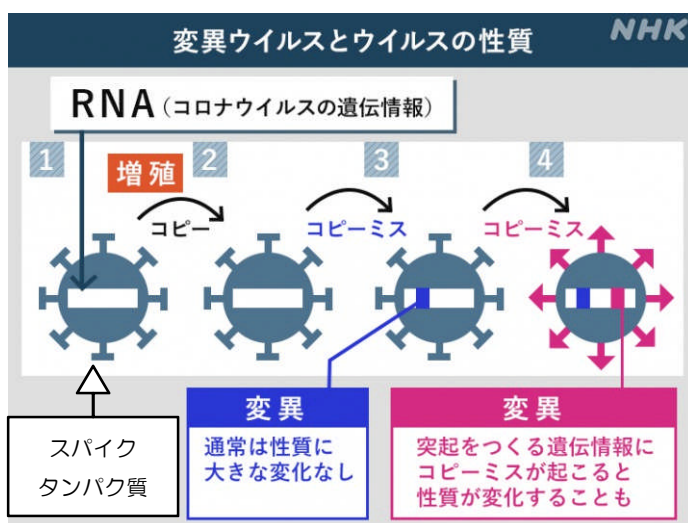
このとき、ウイルスの遺伝子が大量に複製されます。ところが、何度も複製を繰り返すうちに、遺伝情報を受け持つRNAと呼ばれる物質の遺伝子の並びに、ごく小さなミスが起こります。これが「変異」です。

新型コロナウイルスでは、感染を繰り返していくと2週間に1か所ほどのペースで小さな変異が起こることが、これまでの研究で分かっています。ただ、こうした変異は非常に小さいため、ほとんどの場合は、ウイルスの性質が変化するほどの影響はありません。(右上の図参照)

ところが、小さな変異でも遺伝情報の重要な部分に起こってしまうと、ウイルスの性質が変わってしまうことがあります。

今まで確認されているのがイギリス、アフリカ、ブラジルで見つかった3種類の変異ウイルスです。

この3つの変異ウイルスに共通しているのは、ウイルスの「スパイクたんぱく質」という部分の遺伝情報に変異が起こっていることです。



画像提供：NHK

このスパイクたんぱく質は、新型コロナウイルスがヒトの細胞に感染する際の足場となる非常に重要な部分で、変異によって性質が変わったことでこれまでの新型コロナウイルスより感染力は 1.3 倍から 1.7 倍ぐらい高いと言われています。現在大阪府内で感染拡大しているのがこのイギリス型変異ウイルスです。

4 月 25 日から、東京都、大阪府、兵庫県、京都府の 4 都府県に緊急事態宣言が発出されました。また、日本国内で変異ウイルスの感染者の割合が増加傾向にあります。

変異ウイルスへの対策としては、従来と同様に、3 密の回避や、マスクの着用、手洗いなど基本的な対策と、毎日の登校前の健康観察をあらためてお願いします。校内においては昼食時、飛沫を飛ばさないように机を向かい合わせにせず、大声での会話を控え、食事後の歓談時には必ずマスクを着用してください。部活動終了後に、生徒同士で食事をすることを控え、速やかに帰宅してください。また、20 時以降の不要不急の外出は控えてください。

今私たちにできることは、国内での感染及び医療提供体制・公衆衛生体制の状況を踏まえ、一人ひとりが自分事としてコロナ対策に細心の注意を払うことです。

新型コロナウイルスは誰もが感染する可能性があります。感染者やその家族、勤務先等に対する差別的な取り扱いや誹謗中傷、名誉・信用を毀損する行為等は、人権侵害に当たります。人として絶対に許されません。お互いにリスペクトする心を大切にしてください。

生きる力 ー冰山モデルからー

右の図は、以前も紹介しましたが、私たちの学力観（生きる力）を示した冰山モデルです。

氷山の水面上に出ている部分が「見える学力」で、学力試験等で測れる「知識・技能」を示します。

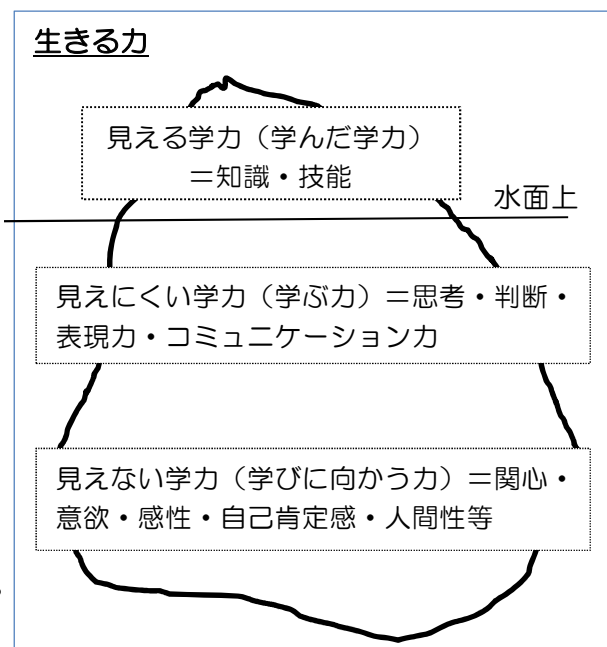
この試験（テスト）で測れる学力の下には、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力という「見えにくい学力」があります。

この学力は、授業での発表や国語等での作文や評論などの記述、理科での実験・観察、芸術教科での作品や演奏などで測ることができます。

一番下にある層が、「見えない学力」です。

この学力は、授業、ホームルーム活動や学校行事等の特別活動、部活動などで育まれていきます

この層が大きくなると氷山の浮力は大きくなり、結果的に水面上の氷山の体積は増



していきます。逆に氷山の最上部だけを鍛えても、浮力の関係から、せっかく鍛えた知識・技能は水面下に沈んでいき、皆さんの生きる力は十分に育ちません。この層は、なかなかすぐに身に付いていく力ではありませんが、植物の根に相当する皆さんを支えてくれる土台となる一番の力です。

5月15日から中間考査が始まります。まず、学んだ力をこの考査で測定してください。そしてこの高水学園で、「学びに向かう力」から「学ぶ力」、「学んだ力」まで、授業で、ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事などの特別活動で、部活動で、先生や仲間と切磋琢磨しながら身に付けてください。

リスペクトする ーコースに一礼ー

松山英樹選手が、日本人初のマスターズ優勝を成し遂げました。そして、その優勝直後、早藤キャディは最終18番ホールのピン（旗ざお）から黄色のフラッグを外してピンをカップに挿した後、帽子を取ってコースに向かって一礼しました。彼として普段通りの行動だと思いますが、

このシーンを映した動画が米メディアのSNSなどで反響を呼び、「コースに敬意を示す素晴らしい振る舞いだ」など称賛の声が上がりました。

私たちは柔道・剣道・空手道などの武道では、練習の前と後に武道場に対して一礼します。

甲子園大会でも高校球児が、グラウンドに入る前と去るときに一礼するのを目にします。感謝の気持ちを含めて一礼するのですが、この日本独特の習慣が、世界で称賛されています。

日本の国では、古くから「八百万の神」（やおよろずのかみ）と言われるように、あらゆるものに神様が宿っていると考えられていました。

自然の中の川や花や森に限らず、家の中にも多くの神様がいます。台所で使う火には「火の神様」が、水には「水の神様」がいると信じられ、信仰されてきました。

森羅万象、あらゆるものに神様が宿っているので、それらに敬意を払い大切にすること、という日本人の心。この心が全世界に広がれば、美しい地球を次世代に渡していけるのではないのでしょうか。



提供：Augusta National Golf Club

すべては光るー心を明るくするー

テスト勉強を頑張ったのに思うような点が取れなかった。部活、みんなで頑張ったのに1回戦で負けてしまった。

こんな経験、誰もががあると思います。うまくいかないと落ち込んでしまいますが、頑張っているその時は、誰もが光輝いています。

「すべては光る」
坂村真民

光る
光る
すべては
光る
光らないものは
ひとつとしてない
みずから
光らないものは
他から
光を受けて
光る

うまくいかなくても、友達は、家族はあなたを見て応援しています。
あなたにはあなたの居場所があります。決して一人ではありません。誰も見ていなくても、お天道様があなたを見てくれています。

5月の月間目標

明るい挨拶

令和3年度
チャレンジ目標

- 1 明るい挨拶
- 2 5分前行動
- 3 交通ルールを守る
- 4 1%を誰かのために

私たちは挨拶を交わすとき、「今日もいい天気ですね」とか、「今日は少し暑いですね」などと、天気を話題にすることがよくあります。

私たちが住んでいる日本列島が温帯地域に属し、季節の変化に富んでいるからだと思います。

四季がある国は日本以外にもありますが、日本は特に「春」「夏」「秋」「冬」の四季をはっきり感じることができます。

5月は新緑の美しい季節です。お互いに清々しい挨拶を、
あ：あかるく
い：いつも
さ：さきに
つ：つづけて
いきましょう。

二十四節気

立夏（りっか）5月5日

立夏は、春分と夏至の中間にあたり、暦の上で夏が始まる日です。立夏頃からは日差しは更に強さを増し、木々の緑も濃さを増していきます。夏とはいえ、梅雨以降のジメジメした蒸し暑さとは異なり、気温が上昇しても乾燥しているため日影に入ったり、そよ風が吹くと涼しさを感じ、ハイキングやサイクリングなど美しい景色を愉しむには最高の季節といえます。5月頃は真夏の80%程度の紫外線量となってくるので紫外線対策も忘れないようにしっかりと行いましょう。

小満（しょうまん）5月21日

小満は、木々が青々しく万物の成長する頃を言い、立夏から数えて15日目に当たります。「陽気盛んにして万物しだいに長じて満つる」という意味で、やや汗ばむような日も出てきます。この頃は関東でも真夏日になることもありますが、本格的な梅雨を予感させる走り梅雨のシーズンでもあります。

お天気.com